

文化財審議会（令和6年10月4日）議事録

<出席者>

浅間委員、梅村委員、眞田委員、佐野委員、西川委員、藤木委員、古里委員

<欠席者>

<文化・スポーツ課>

辻課長、今野係長、手嶋主任、柏瀬主任文化財主事

延命寺視察後、旧井上家住宅母屋にて

事務局 改めまして本日は、お忙しい中ご出席いただきありがとうございます。本会は、令和6年度第1回目の文化財審議会になります。どうぞよろしくお願いいたします。

本日は現地視察のため、傍聴人に関しては省略致します。

それでは、以降の進行は会長にお願いしたいと思います。梅村会長、よろしくお願いいたします。

梅村会長 皆様、どうぞよろしくお願いいたします。それではまず初めに、今日見学させて頂きました延命寺及び観音堂の仏像群について眞田委員から改めて概要をご説明頂けますか。

眞田委員 現地でご説明した通りですけれども、虚空蔵堂本尊虚空蔵菩薩坐像と御前立像、どちらも江戸時代の造立で、お寺の歴史を伝える貴重なものです。また同じ虚空蔵堂にあります旧観音堂諸像につきましても、鮮魚街道に関連する地元の信仰を伝える重要な資料群ですのでこちらも市の文化財指定に足りうると考えています。また、延命寺本堂にあります本尊薬師如来像につきましても、歴史的価値に加えて仏像彫刻として見ましても定印の薬師如来像という珍しいものになりますのでこちらもまた文化財指定に相応しいものと考えられます。以上です。

梅村会長 眞田委員、ありがとうございました。それではこの件について、事務局では如何ですか。

事務局 事務局としましては、眞田委員の所見を受けて、来年度これらの仏像について指定を行っていきたいと考えております。そこで一点眞田委員に確認させて頂きたいのですが、今回の指定範囲としましては、今委員がご説明頂いたものに加えて、虚空蔵菩薩像の脇侍の愛染明王像や不動明王像は入りますでしょうか。

眞田委員 いえ、今回は虚空蔵菩薩像2体と薬師如来像1体の計3体で考えています。

事務局 了解致しました。またもう一点ですが、旧観音堂諸像については全て指定範囲ということでしょうか。

眞田委員 そちらについては、小像まで含めて一括にするのか、若しくは馬頭観音坐像のみにするのかなど、いくつか選択肢があると思います。この場ですぐに決まることではないかと思しますので、今後調書を作成していく中で最終的な案を本会で諮らせて頂く形にしたいかと思ひます。

事務局 承知致しました。それでは、これらの仏像群について指定の手続きを進めるにあたって委員の皆様からご意見はありますでしょうか。

佐野委員 仏像群の指定に付帯して、民俗信仰の部分についても調書の内容に盛り込んで頂ければと思ひます。先程視察中に延命寺の先代のご住職からお話を伺ひまして、菩薩や仏に対する地域の民俗信仰といった部分があるのではないかと思ひましたので、仏教美術を本体としてそれに添える形で入れ込んで頂けるとよろしいのかなと思ひます。このあたりの利根川中流域の地域では一時期虚空蔵信仰が全国的に見ても盛んになるということもありますので、是非検討して頂ければと思ひます。

眞田委員 佐野委員の仰った民俗信仰の関係につきましても、まさに私の方でも考えておひまして、この延命寺については昭和56年に岡田源治先生の書かれた「布佐延命寺の研究」である程度まとめられているんですけども、仏像については殆ど触れられていませんし、民俗的なところも加えられていないということで今回改めてこれらの情報を加えて延命寺史のようなものを編めれば良いのかなと考えておひます。

梅村会長 それについては、今回の仏像の指定とは別にということでしょうか。

眞田委員 そのように考えています。

眞田委員 話は変わりますが先日アビスタに伺った際に市史研究センターの展示で郷土資料館を建てたいということで大きく張り出されていたのを拝見しました。是非私もそう思ひます。

浅間委員 他の市にはあっても我孫子市にはありませんからね。

事務局 先だって湖北にありました郷土資料室が閉鎖になりまして、そこから撤収してきた展示ケースの一部は今この旧井上家住宅で展示に活用しているような状況になります。

佐野委員 今全国的に民俗資料の廃棄が問題になっています。奈良県立民俗博物館という、ここは民俗と名の付く唯一の県立博物館ですが、ここでも資料の廃棄ということが検討されているというような危機的な状況です。そのような中で我孫子には是非、新しい形でそういった場を作ってほしいですね。

事務局 ほかに指定については如何でしょうか。

西川委員 馬頭観音と馬の信仰というのはやはり江戸時代からなのでしょうか。

眞田委員 民間信仰で明確に結びつくのは近世からだと思います。

西川委員 現地で眞田委員が仰っていた馬の供養碑の一部だったと思われる石が台座のホゾの代わりにしていたというのもそういった関連でしょうか。

眞田委員 そのように考えられます。

浅間委員 馬頭観音は顔つきが恐ろしいのもあって、谷津ミュージアムのほうでも倒れていた馬頭観音を直した人が亡くなったとかで地元の人が恐れているみたいな話がありますが、そういった恐れみたいな信仰はあるのでしょうか。

眞田委員 馬頭観音は忿怒形をされてますのでそういった部分から恐れといった信仰があるというのはあり得ると思います。

佐野委員 馬頭観音はまさに、馬が頭にのっているってということから始まっている信仰ですが、これが筑波山の方に行くと今度は蚕の背中にある馬蹄紋から養蚕と結びついていきます。

浅間委員 このあたりというのはやはり馬を多く使用していたんですか。

眞田委員 銚子で採れた魚がこの布佐で陸揚げされてここから馬で輸送していましたのでその過程でかなりの数の馬が犠牲になったと考えられています。その供養として

馬頭観音の信仰が盛んであったと考えられます。

事務局　ほかにはありませんでしょうか。それではこちらで指定の手続きについて進めさせて頂きたいと思えます。つきましては、仏像群の調書につきまして引き続き眞田委員にお願いしたいと考えておりますがお引き受け頂けますでしょうか。

眞田委員　了承

事務局　ありがとうございます。また先程佐野委員からご提案頂きました民俗関連の事柄につきましては、タイミングとしまして今回の指定に付带的に入れ込むのか、若しくは今後別立てとするのかという形になるかと思えますが、こちら調書も含め佐野委員とご相談させて頂くということによろしいでしょうか。

佐野委員　了承

事務局　ありがとうございます。それではそのような形で進めさせて頂ければと思えます。

梅村会長　それでは次の議題へ移ります。その他としまして、事務局から報告事項をお願い致します。

事務局　会議後になりますが前回会議でご報告させて頂きました旧井上家住宅渡場のエアコン設置及び屋外トイレの新設について、せっかくの現地ということですので直接ご覧頂ければと思えます。

梅村会長　事務局からの報告について、何かご意見はございますか。なければ、議題は以上となりますので本会はこれにて閉会と致します。